

Peace Festival in Iki island

< ~被爆 75 周年記念事業~ >

ずっと平和であるために 壱岐の「しま」から

私たちがスポーツに打ち込めること。

私たちが、この空と海のもと、仲間と楽しむことができること。

すべては、人々が悲しみを乗り越え、長い年月をかけて築かれた平和な日常があるからこそ。

(一社)長崎県サッカー協会は、75 年前に被爆した悲しい思いを忘れることなく平和記念の日に、この壱岐島において「Peace Festival in Iki island」を開催し壱岐から県内外へ、また、海外へ平和を発信し、コロナ禍の終息が未だ見えない今だからこそ、命をまもり、生活をまもり、大切なひとをまもることの大切さを実感し、平和の中でビーチサッカーを楽しめる日にすることを目的とする。